

報道関係各位

水戸芸術館 音楽部門

～コロナ禍を乗り越えようと、MCOの弦の名手たちが、約9か月ぶりにコンサートホールATMに集結～

「水戸室内管弦楽団 第106回定期演奏会」 リハーサルご取材のお願い

水戸芸術館では、10月31日(土)、11月1日(日)に開館30周年記念事業として「水戸室内管弦楽団(MCO)第106回定期演奏会」を開催いたします。

コロナ禍を乗り越えようと、MCOの弦の名手たちが、約9か月ぶりにコンサートホールATMに集います。プログラムは、MCOメンバーの若きチェリスト・宮田大が独奏を披露する〈コル・ニドライ〉、今年生誕250周年を迎えたベートーヴェンの作品から情熱的なくセリオソ〉、さらに弦楽が最大11パートに分かれるストラヴィンスキーの〈ミューズを率いるアポロ〉の3曲です。MCOの弦楽セクションの繊細で美しいアンサンブルをご堪能いただけます。

演奏会に先駆けて、リハーサルの様子をプレスの皆様にご公開させていただきますので、ぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。

「水戸室内管弦楽団 第106回定期演奏会」リハーサル公開

2020年10月28日(水) 14:00～15:00

【会場】水戸芸術館コンサートホール ATM

*別日をご希望の場合は、ご連絡くださいますようお願いいたします。[リハーサル期間：27日(火)～30日(金)]

《演奏会概要》

水戸室内管弦楽団 第106回定期演奏会

2020年10月31日(土) 15:00 開演

11月1日(日) 15:00 開演

【会場】水戸芸術館コンサートホール ATM

【料金】全席指定／

予定枚数終了

S席 5,000円、A席 4,000円、B席 3,000円
U-25 (25歳以下) 1,500円

※当館は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行っており、定員620席のところを半数以下に限定して販売いたしました。

※当館の新型コロナウイルス感染症予防の取り組みについては、公式サイトに掲載しております。https://www.arttowermito.or.jp/topics/article_40321.html

【曲目】

- ・ブルッフ (フィードラー編曲) : コル・ニドライ 作品47 (弦楽合奏版)
チェロ独奏: 宮田大
- ・ベートーヴェン (マーラー編曲) :
弦楽四重奏曲 第11番 へ短調 〈セリオソ〉 作品95 (弦楽合奏版)
- ・ストラヴィンスキー: ミューズを率いるアポロ

【主催】公益財団法人水戸市芸術振興財団



宮田大